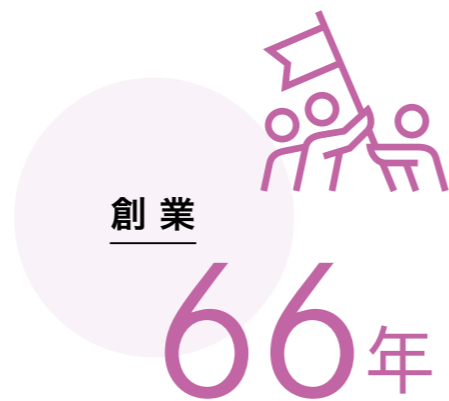


ひと目でわかる

マルハングループ

業界のリーディングカンパニーから世界レベルのエンターテインメント企業へ。パチンコ事業で培ったオペレーション力を活かし、マルハンはさまざまな分野へと拡大しています。

(2023年3月末時点)



1957年、京都府北部にあった峰山町（現・京丹後市）という小さな町の名曲喫茶「るちえ」として創業し、今年66周年を迎えました。これからも創業の精神である「相手の立場に立って物事を考えること」「感謝の気持ちを忘れないこと」を大切に幅広い挑戦を続けてまいります。



パチンコホール、ボウリング場、映画館、ゲームセンター、カラオケ、ゴルフ練習場などのレジャー施設を運営するほか、グループ全体でゴルフ、清掃、不動産管理、レストラン・カフェの運営、金融、投資、新規事業開発、人事業務代行、人事制度開発、美術館、広告・販促、リゾート開発、農業（アクアポニックス）、デイサービス、越境EC、人材派遣、ホテル、物販、観光、E-Gamingも展開しています。



人口わずか15,000人の小さな町から始まり、近畿、東海、関東、東北、中部、北海道、九州、北陸、四国、中国と日本全土に拠点を広げ、そして今、カンボジア、ミャンマー、ラオス、韓国、グアム、ベトナム、シンガポールなど海外にも進出しています。



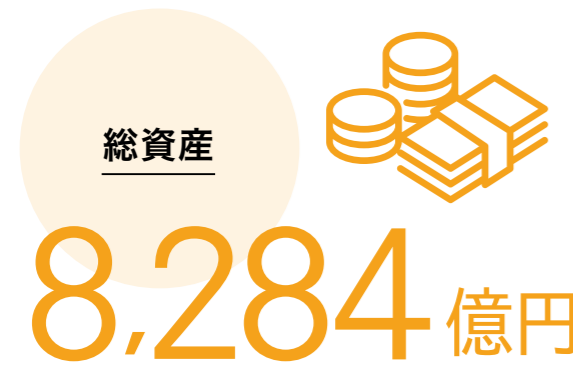
主力であるパチンコ事業の売り上げは業界2位の2倍以上を誇りますが、アセアン地域で展開する金融事業も第2の柱として確実な成長を遂げており、様々な世代、国籍のお客様にご支持いただいております。



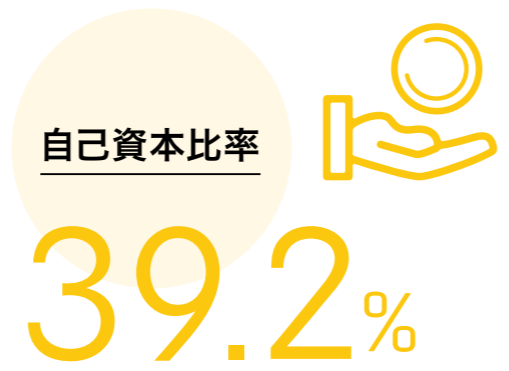
沖縄、徳島、島根を除く44都道府県でパチンコホールを運営しています。関東地方が最も多く68店舗、次いで近畿地方60店舗、東海地方44店舗、東北地方43店舗と続きます。



全国に310店舗ある「マルハン」はパチンコ業界第2位の店舗数です。また、マルハンダイニングが運営する「ごはんどき」の276店舗は、定食ジャンルで業界第4位の規模です。カンボジアにおいては当グループのサタパナ銀行がカンボジア全土に172拠点を持つ業界第2位の商業銀行です。



エンターテインメント企業としては最大規模となる総資産と高い自己資本比率で安定的かつ強固な財務基盤を武器に、事業の多角化を積極的に進めています。



現会長と現副会長が2人で始めた喫茶店が、いまや日本だけでなく、世界にまで仲間を持つ大企業へと成長しました。マルハングループの従業員は一人ひとりが大きな夢を持つ「Dream Challenger」。その集合体がマルハングループを成しています。



パチンコホール「マルハン」全店舗における1年間の来場者数は国内のあらゆるテーマパーク、アミューズメント施設の来場者数の数倍です。これは私たちがそれだけたくさんの人々へヨロコビを提供しているという証だと考えています。

※「マルハン」が設置する総遊技台数と全店の平均稼働率から算出した理論上の来場者数